

## VI 事業報告

### 1 総括

大阪府内の学校給食の普及充実発展並びに教育及び文化の振興を図り、もって府民生活の向上及び健康保持増進に貢献するために、府内各市町村、大阪府教育委員会等と連携して諸事業を実施した。

大阪府国産農林水産物学校給食提供事業の実施者として大阪府と連携し、大阪湾で水揚げされた水産物を学校給食に提供した。

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、その感染拡大防止のため、計画事業の一部を中止、また縮小して実施した。

また、昨年3月に全国一斉に学校が臨時休業となり学校給食が中止となったことから、国が保護者負担の軽減を目的として、学校臨時休業対策費補助金を創設した。その事務の窓口となり、一連の業務を執り行い、当該補助金を学校給食設置者に対し交付した。

### 2 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会及び評議員会を開催して、事業計画・予算・決算等について審議をおこなった。

#### (1) 理事会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	令和2年6月11日 給食会 会議室	(1) 「令和元年度事業報告及び計算書類等の承認」について (2) 「令和2年度補正予算書」について (3) 「任期満了による理事候補者」の選定について (4) 「任期満了による監事候補者」の選定について (5) 「任期満了による評議員候補者」の選定について (6) 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的」について
2	令和2年6月26日 書面による決議の省略	(1) 「理事長(代表理事)選定」について (2) 「常務理事(業務執行理事)選定」について
3	令和3年3月24日 給食会 会議室	(1) 「令和2年度第2次補正予算書」について (2) 「販売管理システム更新積立資産」の設定について (3) 「令和3年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込み」について (4) 「公益財団法人大阪府学校給食会事務局職員就業規則」の改正について (5) 「公益財団法人大阪府学校給食会事務局組織規程」の改正について (6) 「公益財団法人大阪府学校給食会諸規程」の改正について

#### (2) 評議員会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	令和2年6月26日 給食会 会議室	(1) 「令和元年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに財産目録の承認」について (2) 「任期満了による理事の選任」について (3) 「任期満了による監事の選任」について (4) 「任期満了による評議員の選任」について

### 3 学校給食支援事業

児童生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣を形成するうえで学校給食の重要性にかんがみ、安全・安心で良質な学校給食用物資の安定価格・安定供給に努めるとともに栄養教諭や一般教諭、管理職を対象とした食育授業作りグループ別指導を実施した。

また、学校給食普及事業、児童・生徒を対象としたコンテスト等食育推進を支援する事業に取り組み令和2年度よりWebによる動画配信サイトを活用した事業展開を開始した。しかし、大阪府教育委員会と共催の大阪府学校給食大会並びに各種講習会や展示会など大勢の参加者が集まる事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

給食用物資については、公的検査機関等による取扱物資の検査、パン・米飯、牛乳製造工場等の巡回調査等を実施し、安全性の確保と品質の向上に努めた。また、農林水産省の補助金を活用した大阪府国産農林水産物学校給食提供事業に大阪府環境農林水産部流通対策室と協力して取り組み、大阪湾で水揚げされた水産物(泉だこ、しらす)を使用した学校給食用加工品の供給を行った。

#### (1) 学校給食用物資の供給事業

##### 1) 学校給食用物資供給校及び対象人員(令和2年度牛乳の需要量申請より)

区 分	年度	学校数	対象人員
小 学 校	2	980 校	458, 099 人
	元	983 校	464, 685 人
中 学 校	2	409 校	127, 395 人
	元	405 校	131, 141 人
特別支援学校	2	41 校	13, 741 人
	元	41 校	13, 955 人
夜間定時制高等学校	2	1 校	80 人
	元	1 校	80 人
合 計	2	1, 431 校	599, 315 人
	元	1, 430 校	609, 861 人

##### 2) 学校給食用物資の供給状況

区 分	令和2年度	令和元年度
パ ン (特別加工パン 内数)	40,314,476 食 (36,360,595 食)	36,535,007 食 (30,472,873 食)
米 飯	36,845,410 食	37,649,834 食
精 米	3,467,392 kg	3,468,238 kg
牛 乳	67,815,498 本	68,988,686 本
米飯用加工食品(麦・α化米)	53,508 kg	49,558 kg

区 分		令和2年度	令和元年度
一般物資	副食(惣菜・加工食品)	302,099,657 円	360,232,199 円
	調味料類	82,715,152 円	101,481,357 円
	デザート類等	59,664,621 円	81,941,247 円
	一般物資合計	444,479,430 円	543,654,803 円

### 3) 安全衛生及び品質管理に関する事業

#### ① 学校給食用物資の検査

食品の安全確保、良質な物資の供給を図るため、公的検査機関等に委託して各種検査を実施した。検査結果については全検体基準値内、規格内であった。

区 分	検査方法	検体数	検査内容
一般物資	理化学	25	重金属・ヒ素・スズ・ヒスタミン
	微生物	56	一般生菌数・大腸菌群・O157・リステリア他
	微生物	37	発育微生物(レトルト・缶詰)
小麦粉	理化学	3	残留農薬等(16項目)及びカビ毒
	理化学	3	製パン適性度
	理化学	46	水分・蛋白・灰分他
米	理化学	7	残留農薬 共通項目+個別項目(各銘柄の防除暦に基づく 使用実績のある農薬)556~557項目
	理化学	191	品位(精米水分・品質・異物・白度・胚芽残存率)、カドミウム・ヒ素・鉛・たんぱく・アミロース・DNA鑑定
	放射性物質	8	セシウム134及びセシウム137
	地場産米理化学	3	残留農薬 共通項目+個別項目(各銘柄の防除暦に基づく 使用実績のある農薬)302~319項目
米 飯	理化学・微生物	18	水分・大腸菌群・黄色ブドウ球菌・セレウス菌
牛 乳	理化学	14	比重・酸度・乳脂肪分・無脂乳固形分
	微生物	14	一般生菌数・大腸菌群
	放射性物質	11	セシウム134及びセシウム137
計		436	

※委託検査機関 (一財)日本食品分析センター (公財)山口県予防保健協会  
(一財)日本穀物検定協会 (株)BMLフード・サイエンス  
日本エコテック(株) (株)日本食品エコロジー研究所 他

## ② 製造工場の指定と巡回調査・指導

施設設備に関する一定水準以上の選定基準等を定めて学校給食パン及び炊飯指定工場等に指定するとともに、衛生管理の徹底を図るため、各工場に立入り巡回調査・指導を実施した。

製造工場	選定基準等	工場数	調査・指導延回数
パン指定工場	パン指定工場選定基準	19社	54回
炊飯指定工場	炊飯指定工場選定基準	17社	44回
精米業者	精米業者選定基準	3社	4回
製粉工場	農林水産省指定工場	2社	2回
牛乳供給事業者	事業者認定基準(大阪府制定)	11社	20回

## ③ 指定工場従業員教育

従業員を対象とした講習会はコロナ禍の影響により中止としたが、安全衛生に関する分かりやすい従業員向けの資料を各工場に送付し、ノロウイルス等食中毒対策やコロナ感染予防について研修を行った。

開催日	会場	参加人数
4月10日資料発出		

## ④ 衛生管理講習会

パン・炊飯指定工場を対象とした安全衛生講習会はコロナ禍の影響で中止としたが異物混入防止対策やノロウイルス対策についてまとめ、安全衛生に関する資料を送付するとともに、コロナ感染症対策について大阪学校給食パン・米飯協同組合会員から質問等について事前に調査を行い、回答と現時点における情報とともに送付した。

また、大阪府より発信される「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた取組みについて」の文書を適宜パン・炊飯指定工場へ通知し注意喚起を行った。

開催日	会場	参加人数
4月10日資料発出		
12月25日資料発出		

## 4) 品質の確保、向上に関する事業

### ① 物資運営委員会の開催

コロナ禍の影響により、市町村・学校の代表者で組織する学校給食用物資運営委員会の委員を招集しての全体会を実施することが出来ず、書面にて価格等の承認(委員長・副委員長には各委員に通知する書面を確認依頼し承認を得たのち各委員に通知)を得る方法で実施した。

ア 学校給食用物資運営委員会(全体会)

年間3回実施予定であったが、全て開催中止

イ 品質小委員会

	開催日	主な内容
第1回	令和2年12月4日	献立講習会メニューの検討

ウ 開発選定小委員会

	開催日	主な内容
第1回	令和2年10月4日	一般物資業者からの提案商品の検討及び審議について

エ 新規取扱物資製造工場調査(国産農林水産物学校給食提供関係)  
 ☆泉だこ・冷凍ちりめん・上乾ちりめんの取り扱いにつき衛生管理状況の立入調査を実施した。

実施日	令和2年1月7日
調査工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年8月6日 (株)ベータ たこゆで加工(岸和田市)</li> <li>・令和2年9月1日 (株)大福水産 冷凍ちりめんリパック(大阪市)</li> <li>・令和2年9月1日 (有)梅田水産 冷凍だこカット・スライス加工(大阪市)</li> <li>・令和2年9月15日 (株)則種海産 ちりめん・しらす加工(和歌山県湯浅町)</li> <li>・令和2年10月8日 (株)まんてん 冷凍だこカット・粉付け加工(愛知県豊橋市)</li> <li>・令和2年12月8日 (株)田中食品興業所 たこ飯の素製造(茨城県坂東市)</li> </ul>

② パン品質審査会

開催日	主な内容
令和2年11月6日	全パン工場のパンの品質審査(市町村抜き取り)

※コロナ禍の影響により、市町村・府教委の審査員は招集せず、製粉工場(4名)、パン組合(2名)、給食会(2名)の8名で審査を実施

5) 展示会等の実施

コロナ禍の影響により、展示・試食会等は中止とした。

ただし、精米試食会中止のため、新米サンプルを市町村に送付するとともに新米の試食については給食会職員(大阪市・吹田市担当者も参加)で実施し、評価を行った。

事業名	実施日	場所	内容	参加者
学校給食用物資展示・試食会	中止			

事業名	実施日	場所	内容	参加者
精米試食会	中止			
学校給食用一般 物資展示・試食会	中止			

## (2) 学校給食の普及充実及び食育推進事業

### 1) セミナー・講演・講習事業

#### ① 食育推進支援セミナー

「チーム学校ですすめる食に関する指導力向上についての研修」

講師 大阪市立大学 非常勤講師 日下 豊子 氏

「児童・生徒の食に関する課題の対処方法についての研修」

講師 関西福祉科学大学 教授 倉澤 茂樹 氏

「児童・生徒に対する指導等における心理療法の有効的な活用方法についての研修」

講師 京都大学こころの未来研究センター 特定講師 畑中 千紘 氏

\* 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### ・食育授業作りグループ別指導

吹田市、堺市(中学校)の研究グループに対して、食育に関する研究授業発表へ向けてグループ別の講習会を実施した。

講習回数 13回 受講者延べ 78名

#### ・「子供の瞳が輝く 教科と関連した食に関する指導実践集」の発行

平成 22 年度より始まった栄養教諭支援セミナー(平成 30 年度より食育推進支援セミナー)の 10 年間で作成した指導教材を講師の日下豊子氏、大阪府教育委員会、大阪府栄養士協議会、当給食会の代表が委員として構成された編集委員会を設置し、食育を推進するための手引書として教職員に活用していただくと共に、栄養教諭・学校栄養職員が配置されていない学校においても「教科と関連した食に関する指導」に取り組み、より一層食育の推進を実践できるよう「教科と関連した食に関する指導実践集～担任だけでもできる！栄養教諭とならももっともってできる！！～」の編集を行い発行した。

配布先 大阪府内小・中・義務教育学校・特別支援学校(一部私学含む)  
大阪府内各市町村教育委員会・共同調理場・給食関係者  
都道府県学校給食会 約 1,700 カ所

② 食育講演会

栄養教諭等の食に関する知識の充実のため、「食」に関連した内容をテーマとした講習会。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

③ 大阪府学校給食大会(第74回)

大阪府教育委員会との共催で、大阪府内の学校給食関係者を対象にした「食の重要性」をテーマとした講演会及び、学校給食功労者等の表彰式。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

④ パン実技講習会

栄養教諭等が学校給食用パンの品質など見る目を養うため、パンに関する基礎知識・製パン技術についての講習会。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

⑤ 献立講習会

栄養教諭等が献立の多様化など学校給食の充実に活かせるよう、食品知識や料理法に関する講習会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定していた大阪ガスハグミュージアムでの講習会を中止し、予定していた講習内容を当給食会のホームページにて情報提供を行った。講習会で予定していたメニューについては、事前の検討会で物資運営委員(品質小委員会)の協力を得て、各市町村・支援学校で実施されている人気メニューを提案いただき、大量調理に適した献立を決定した。

【情報提供内容】

- ・講習会で実施を予定していたメニューレシピ(5品)
- ・市町村・支援学校で実施している給食おすすめメニューレシピ
- ・あっという米の大量調理機器での炊飯方法についての動画、資料
- ・大量調理機器の取り扱いについての講義動画  
(講師 服部工業株式会社 山本 将市 氏)

⑥ 食育推進講演会

大阪府内の各市の学校園において、食育を推進するため、教職員の食育へ理解を深め、食に関する指導及び学校給食の管理などの充実を図る目的で幼稚園、小学校、中学校の管理職、一般教諭、栄養教諭、学校栄養職員、調理従事者等を対象にした講演会。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2) コンテスト事業

① 小学生部門 おおさか学校給食献立コンテスト

小学校及び特別支援学校の小学部の5年生・6年生を対象に学校給食の献立を募集し、コンテストを実施した。

テーマ こんな給食食べたいなあ！「大阪産(もん)を使って考えよう！」

応募献立数 1,616 作品(応募人数 2,195 名、応募校数 61 校)

② 中学生部門 朝食フォトコンテスト

中学校及び特別支援学校の中学部を対象に朝食の写真を募集し、コンテストを実施した。

テーマ こんな朝食食べたいなあ！「我家のホリデイモーニング」

応募献立数 1,885 作品(応募人数 1,884 名、応募校数 24 校)

3) 展示会事業

「学校給食用物資展示・試食会」での出展

大阪学校給食パン・米飯協同組合との共催で学校給食用物資各種の展示試食を行う会場で、食育・安全に関する貸出指導教材・献立コンテスト入賞作品の展示。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4) 体験活動事業

① 「出前魚講習会」

大阪府内の児童・生徒等を対象に、地産地消の推進を図るため、大阪湾で漁獲される魚の種類・時期・主な魚の栄養等の基本を学び、また、魚を見る・触る・おろすという体験を通して魚を身近に感じてもらい、漁獲・流通等に関わる人々の努力や食への感謝の念を育む心を養うための講習会。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止



② 「出前パン作り教室」

大阪府内の児童・生徒等を対象に、学校給食パンの製造から試食に至るまでの出前教室を実施することにより、食に対する関心と意識を高め、製造等にかかわる人々の努力や食への感謝の念を育む心を養うための講習会。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

5) その他の学校給食普及充実及び食育推進事業

① 食育推進助成事業

大阪府内の食育を支援するための食育活動費の助成。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

② 食育教材等貸出事業

市町村教育委員会・学校及び栄養教諭等学校給食関係者に対し、「食育」や「学校給食の普及充実」に関係する書籍・DVD・紙芝居・フードモデルなどの各種教材、また「衛生管理」に役立つ教材や簡易検査器具、並びに「栄養価計算や献立作成等」を行える学校給食管理システムを無償で貸与した。貸出件数 86 件

6) 広報・普及啓発事業

① 季刊誌「おおさかの学校給食だより」の発行

市町村教育委員会・学校に対し、季刊誌を年3回配布した。

発行部数 6,600 部

② 「ホームページ」の運営

ホームページの一般向けページでは、「食育」や「学校給食に関する情報」を紹介するとともに、学校給食関係者の専用ページでは当給食会が取り扱う学校給食用物資の紹介並びに安全衛生や品質面での分析検査結果などを掲載した。

今年度は特に、「国産農林水産物学校給食提供事業」について、大阪府内の学校において大阪産を使用した献立やその給食を食べた子供たちの感想等について広く紹介した。また、動画共有サイト「YouTube」において大阪府学校給食会公式チャンネルを作成し、動画での食育情報の発信を開始した。

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。